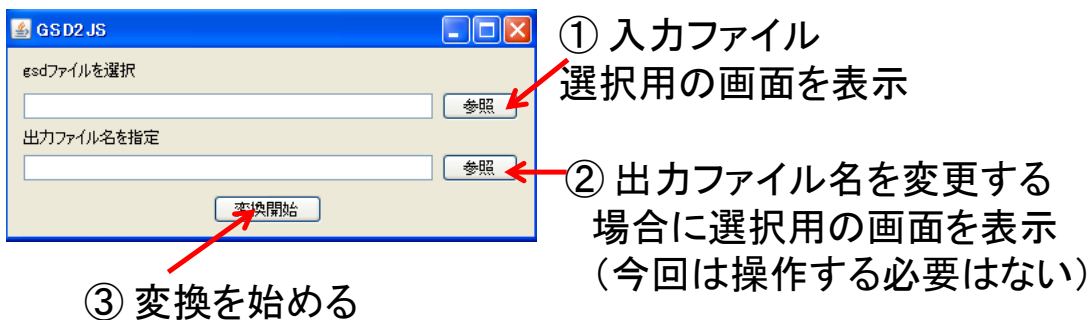


2. gsd データから js データを作成

(1) アプリケーションの起動

指定した URL（岐阜高専の田島研究室内ページ）から変換用のツールをダウンロードし、解凍する。解凍後「gsd2js.jar」ファイルをダブルクリックして起動すると、次のような画面が表示される。番号順に操作していく。



(2) GPS ログの選択

①のボタンを押して開いたダイアログから、デスクトップ上に保存した gsd ファイルを選択する。ファイルを選択すると、自動的に出力ファイル名が指定される。

(3) js データファイル名の指定

ファイル名や保存場所を変更する場合には、②のボタンをクリックし、開いた画面を操作して決定する。今回は特に操作する必要はない。

(4) ファイルの変換と保存

③のボタンを押して変換を開始する。成功した場合には、その旨を表すメッセージが、失敗した場合でもその原因を表すメッセージが表示される。変換に成功すると、js 形式のログファイルが生成される。